

がんばってます!



白石 豊和さん

JA阿蘇
野尻花卉部会



高森町河原で、トルコギキョウなどの花卉栽培をされている白石豊和さんを取材しました。

出荷者：吉田 清春さん

サチエさん

直売所：グリーントップ本渡
紹介JA：JA本渡五和



天草市五和町手野で菊やスターチス、オクラなどを栽培されている吉田さんご

お子さん3人、ご両親の7人家族です。

●就農について

白石さんは、熊本県立農業高等学校卒業後、就農されています。

実家は、牛の繁殖と大根などの栽培をしていましたが、地域の農家の話を聞き、花を作りたいと決めていた白石さん。研修先からわけていただいた、ハウス10坪からの出発となりました。

現在は、ご夫婦と従業員5人で、トルコギキョウやデルフィニウム、ストック、オ

夫妻を取材しました。

●就農について

清春さんは五和町手野で生まれ育ち、大工の道へと進み、大工の傍ら農業をされてきました。サチエさんも同じく地元五和町手野で生まれ育ち、そのまま実家のみかん農家での就農となりました。サチエさんが嫁いでは、お二人で農業をされ、農業との関わりは50年以上のことです。

清春さんは65才で大工を辞め、その後は、水田(25坪)と、菊・スターチス、オク

リエントルユリなどの花をハウス栽培で90坪、カラーを露地栽培で10坪、一年中花が出せるように工夫して栽培されています。

●今後の抱負と将来について

「過疎化が進んでいる中、地域が一致団結し、この地で人が十分暮らせる産業や観光を作っていきたいです。また、冬場の仕事確立のため、6次産業で何かできないかと考えています。第一弾として、行政や地域おこし協力隊、JAのサポートセンターの方々の支援を受け、花を使ったドレッシングを作り

ました。花びらの摘み取りからビン詰めまで全て手作業。一本一本丁寧に作っています。美味しいですよ。」

●全国でも珍しい花ドレッシング

「花彩(はな)ドレッシング」と名付けられたこの商品は、高森にあるレストラン「ウオーターフォレスト」や、観光案内「TAKARA MORI」などで購入できます。12月から3月までと短い期間しか作れず、また、全て手作りのため



●直売所について

「この『グリーントップ本渡』は、出荷者の皆さん顔見知りで、仲も良いです。商品も、朝採り野菜は、早い人で、午前2時に畑で収穫したものを店舗に並べており、新鮮な商品ばかりですよ。また、店長をはじめ、職員の方々も良い人ばかりで、何かと声をかけてくださり、気にかけてもらっています。おかげで、出荷もしやすいです。」

●花に囲まれた生活を目標に

若い頃、華道をしていた

数量が限られてきます。興味ある方は、お早めにごうぞ。花彩ドレッシングをかけるだけで、緑の野菜に、かわいい花が咲きますよ!!」

●最後に一言

「農業を始めた若い方々が、ガツガツ質問してくると、応援したくなります。自分もまだまだ勉強中で、死ぬまで勉強と思っています。一緒に頑張りたいですよ!!」

人と人のつながりを大切にしたいことから、好き(大切なことは、飲みみケーション)。おしゃべり好きで陽気な白石さんでした。

ことから、きれいな花が大好きなサチエさん。もっとたくさんの花の栽培を手がけ、また、珍しい花作りに挑戦したいとのこと。たくさんの方に花に囲まれた中で、仕事をすることを目標とされています。

●店長から一言

8月に入るといろいろなイベントが盛りだくさんです。旬の果物や農産物が大集合しますので、ぜひお立ち寄りください。

若い頃は、お二人でミニバレーに参加していたというスポーツマンの一面も。ニコニコ笑顔が素敵なご夫婦でした。